

第2次吉川市食育推進計画の評価について

吉川市の現状と目標値

H27より **改善値** **悪化値**
目標達成値

基本目標	指標項目	H27年度 現状値	目標値	R5年度 現状値
健全なからだをつくる	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日する人の割合の増加	42.5%	50% 国同値(県70%)	38.3%
	朝食を欠食する子どもの割合の減少 ○ 小学生	1.7%	0.5%未満	1.6%
	○ 中学生	3.1%	1.0%未満	2.3%
	朝食を欠食する20～30歳代の割合の減少	13.7%	10%以下 (県15%)	18.0%
	健康診断を毎年受ける人の割合の増加	55.0%	60%	72.7%
豊かな心を育む	夕食を家族や友人と一緒に食べることが週4日以上ある人の割合の増加 ○ 小学生	88.7%	90%	85.2%
	○ 中学生	80.9%	現状維持*	80.1%
	○ 保護者	89.6%	90%	84.5%
	○ 一般成人(保護者除く)	62.0%	70%	66.2%
		学校給食における吉川産野菜を使用する割合の増加(野菜における重量ベース)	13.8%	15.0%
食で育むまちづくり	食品ロス問題を知っている人の割合の増加	64.7%	70%	92.1%
	食育に関心を持っている人の割合の増加	85.2%	90% 国・県と同値	82.0%
	食育を実践している人の割合の増加	51.9%	60%	45.0%

*中学生の生活状況を見ると、塾や習い事へ通うものも多く、家族と一緒に食事をする機会を増やすことが困難であると思われるため、現状維持とした。